

エックスネット行動規範

はじめに

『エックスネット行動規範』は、株式会社エックスネットで働くすべての役員および社員が当社パーパス『資産運用業界に新しい価値を生み出し、社会の今と未来を支える』を実現するために、日々の事業活動において遵守すべき基本的な行動の規準です。

1. 基本原則

1.1 倫理的で責任ある事業活動

当社は、法令を遵守し、いかなる違法行為も容認しません。また、高い倫理観を保持しながら、企業が果たすべき社会的責任を自覚して日々の事業活動を行います。

1.2 人権の尊重

当社は、『エックスネット人権方針』に基づき、あらゆる人々の人権を尊重し、国籍、人種、民族、宗教、信条、社会的身分、年齢、性別、障がいの有無、性的志向、性自認などを理由とした差別を行いません。また、いかなる形態においても強制労働や児童労働は容認しません。

1.3 ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン（DE&I）

当社は、国籍、人種、民族、宗教、信条、社会的身分、年齢、性別、障がいの有無、性的志向、性自認などに限らず、多様な個性や価値観を尊重し、社員一人ひとりが持つ才能や個性を活かし、活躍出来る公平な就労環境づくりに取り組みます。

2. 社会との関係

2.1 社会貢献活動

当社は、事業活動を通して社会課題の把握に努め、良き企業市民としての責任と自覚を持って社会貢献活動を行います。

2.2 環境問題（環境保全）

当社は、環境保全に関する法令を遵守し、カーボンニュートラルのみならず省資源、省エネルギー、廃棄物削減に努めることで環境負荷の低減に最善を尽くします。

3. 就労環境(従業員との関係)

3.1（雇用における）機会均等

当社は、求人、雇用、研修、福利厚生、昇進、その他の応募者または従業員の取扱いにおいて、国籍、人種、民族、宗教、信条、社会的身分、年齢、性別、障がいの有無、性的志向、性自認、その他当社のビジネス上の正当な利益と関係しない要素に基づく差別は行いません。

3.2 ハラスメント禁止

当社は、役職や地位およびお客様や取引先にかかわらず相手の人格や尊厳を尊重し、いかなるハラスメント行為も容認しません。

3.3 健康と安全

当社は、労働安全衛生に関する法令や諸規則、並びに『エックスネット健康宣言』に基づき、『健康で安全な職場環境の実現』、『社員の健康の保持・増進』に努めます。

3.4 意思決定および取引権限(内部統制)

当社は、意思決定の際、各種内部規程と必要な情報に基づき、最善、最良の対応が図れるように努めます。また、意思決定された権限の範囲を超える、あらゆる形態の契約、文書への署名、取引は行いません。

3.5 正確な記録および報告(内部統制)

当社は、会計帳簿や財務報告をはじめとする業務上の記録の正確性、完全性を確保し、根拠となる文書と併せて適切に管理します。

3.6 監査および調査

当社は、会社への苦情や通報を受けた場合、事実確認のために業務上必要な時は会社の事業活動について調査や監査を実施することがあります。その際、必要となる情報の保全および提示等、通報元からの求めには誠実に対応します。

3.7 内部通報

当社では、役員および社員が法令、社内規程、企業倫理に反する、不正な行為を発見した場合、若しくは、その疑いを認識した場合、内部窓口に加え、経営から独立した外部の専門窓口に対して実名、匿名で通報することができます。当社は、正当な通報者に対しては、いかなる不利益な取扱いも行いません。

4. 会社・会社財産

4.1 会社資産

当社は、会社の有形、無形の資産を法令や内部規程に基づき適切に利用し、その価値が毀損することが無いように保全します。また、これら資産の私的利用や不正利用は行いません。

4.2 情報セキュリティ

当社は、会社が保有する情報資産の機密性、完全性および可用性を維持するために、情報セキュリティポリシーを定め、予防的対策(情報セキュリティ研修、各種ガイドラ

イン制定等)、発見的対策および是正的対策を実施しています。

4.3 機密情報の管理

当社は、お客様、購買先、協働者からお預かりした情報だけではなく、自らの情報の安全も確保します。これらの情報については、業務において認められた目的や範囲のみでの利用とし、適切な開示者による適切な承認を得た場合を除き、第三者に開示しません。また、漏洩もさせません。

4.4 個人情報保護

当社は、個人情報保護に関連する法令や内部規程に従い、個人情報の収集、保管、使用、開示、破棄を行います。

4.5 知的財産権の保護

当社は、会社の著作権、特許、意匠、商標、営業秘密等の知的財産権を積極的に保護します。併せて、他者の有効な知的財産権についても尊重し、故意的な不正使用や、権利の侵害は行いません。

5. お客様・取引先との関係

5.1 お客様との関係

当社は、お客様と締結した契約に基づきサービスを提供します。また、日々の事業活動を通して、お客様のご要望や課題を正しく把握し、その目的に適ったサービス提供に努めます。

5.2 ビジネスパートナーの皆様との関係

当社は、ビジネスパートナーの選定や、ビジネスパートナーの皆様の製品、サービスの調達に当たっては、品質、価格、納期、供給状態などを総合的に評価し、合理的に判断します。

5.3 公正な競争

当社は、競争法を遵守した公正な取引を行います。公式、非公式にかかわらず、お客様、ビジネスパートナー、競合他社、その他のいかなる相手とも、公正な競争を阻害する取引は行いません。

6. 法令違反・反倫理的取引の禁止

6.1 反社会的勢力との関係遮断と金融犯罪防止

当社は、反社会的勢力との関係を一切持ちません。反社会的勢力からの不当な要求には毅然とした態度で臨み、利益供与は一切行いません。また、マネーロンダリングおよびテロ活動への資金提供を禁止する法令等を遵守し、金融犯罪の防止に努めます。

6.2 適切な接待贈答

当社は、接待贈答の授受に関して、法令や内部規程および社会通念上妥当と認められる範囲を逸脱した行為は一切行いません。また、不当な要求や見返りを目的とした接待贈答の授受も行いません。

6.3 贈収賄・腐敗行為の禁止

当社は、公務員、民間および団体、個人等の相手を問わず、贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗行為を一切禁止しています。またビジネスパートナーの皆様との取引開始にあたっては贈収賄リスクの事前調査等の措置を講じています。

6.4 適切な政治献金および寄附

当社は、政治団体や、慈善団体への献金行為、寄付行為は、いかなる場合も十分な健全性と透明性を保ち、また、その必要性や妥当性を考慮し、関連法令を遵守します。

6.5 インサイダー取引禁止

当社の役員および社員は、当社をはじめとする上場会社等に関する未公開の重要情報(インサイダー情報)を知った場合、その情報が公表されるまで、その会社に関係する株式や債券等の証券取引を行いません。また、その情報が公表されるまでは、いかなる相手に対しても(インサイダー情報に基づく)証券取引の推奨を行いません。

6.6 適正な納税

当社は、税務関連法令を遵守の上で適正な納税を行います。

6.7 利益相反禁止

当社の役員および社員は、個人の利益と会社の利益が相反する場合、若しくは相反する虞がある場合、会社の立場と個人の立場を混同することなく会社の利益や目的を優先します。決して個人的利益を得る目的で会社の財産、情報資産等を不正に利用して、会社に損失を与えるような行為は行いません。

6.8 輸出入管理

当社は、国際取引を行う場合、国際的な平和と安全維持のために所在国の輸出入に関する法令を遵守します。

7. 適切な情報発信および開示

7.1 情報発信

当社は、広報、IR等で対外的に情報を発信する際は、権限を有する組織から、事実に基づいた、正確かつ透明性の高い情報を適時に発信します。

また、当社の役員および社員は、一個人としての意見や見解を発信する場合、会社としてのものと誤解されないよう、個人の意見や見解であることを明示し、それに対して個人として責任を負います。

7.2 財務情報の開示

当社は、適正な会計基準と関連法令を遵守の上で正確、完全な財務情報の記録と開示を行います。

改廃履歴

2025年1月31日制定